

ADT878-TPW-KIT 水の三重点実現キット



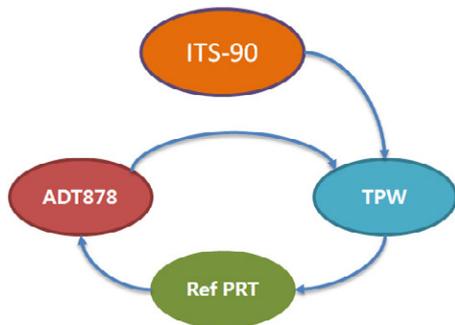
- ワンタッチ 水の三重点セル実現
- 非常に手ごろな価格の温度定点
- 自己校正機能
- 基準プローブの TPW 値を自動的に更新
- 温度作業基準を簡単に維持
- 完全に自己完結型

製品概要

Additel 878 TPW キットは、モデル ADT878-160 リファレンスドライウェルを固有の標準として利用するために必要なすべてを提供します。三重点値 (0.01°C) は、ITS-90 温度プローブの校正作業の鍵となります。従来の方法は、水の三重点を実現するために時間と訓練を要しました。Additel は、自動 TPW 機能実現によってこのプロセスを簡素化しました。セルと PRT をリファレンスドライウェルに挿入し、事前にプログラムされた手順を実行するだけです。自動化されたプログラムにより、セルが過冷却されるとアラートを出します。次にセルを取り外して振ります。これで、リファレンスドライウェルで三重点を維持できます。この使いやすいキットの助けを借りて、ユーザーはカスタムフィットの TPW セルをすばやく簡単に実現および維持し、すべての PRT の重要な TPW 値を記録 / 更新できます。

精度検証ループ

水の三重点 (TPW) は、参照 PRT または SPRT のすべての所有者が持つべき重要な温度定点および ITS-90 参照ポイントです。TPW を使用して基準温度プローブを確認することは、測定の信頼性を確保するために最も便利で手頃な方法です。温度センサーのドリフトを定期的にチェックすることにより、センサーが許容範囲内にあるかどうかを確実に知ることができます。1990 年の国際温度目盛 (ITS-90) は、参照 PRT をチェックするための信頼できる標準として TPW をサポートしています。ADT878-160 リファレンスドライウェルを使用することで、TPW セルを維持および実現し、参照 PRT を検証できます。これにより、参照 PRT を自己校正モードで使用して、ADT878 の表示精度を検証できるため、すべての精度をサークルで検証するのに役立ちます。



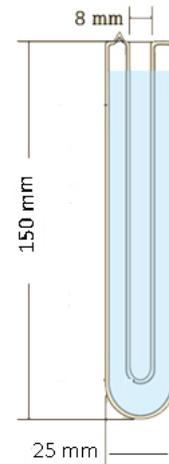
精度検証ループ



仕様

仕様	詳細
不確かさ	<0.0005°C ^[1]
浸没深度 / 内径	115 mm X 8 mm
外径寸法	160 mm X 25 mm
セル材質	ホウケイ酸ガラス
実現時間	20 分
推定持続時間	2 時間
推奨熱流体	エタノール
保証期間	1 年間

[1] 仕様は、ADT878-160 でセルを実現して維持するシェイク方式を使用した時の全体的な不確かさとなります。詳細はお問い合わせください。



TPW セル寸法

オーダー情報

■ ご発注型名

ADT878 — TPW — KIT

■ アクセサリ

標準アクセサリ		
詳細	数量	画像
9300-CELL 水の三重点セル	1 個	
セルバスケット	1 個	
バスケットカバー	1 個	
インサートホール付きバスケットカバー	1 個	
サポートリング	1 個	
9300-TOOL セル取り外しツール	1 個	
ボトムクッション	1 個	